

Fiery proServer 設置ガイド

本マニュアルでは、EFI Fiery proServer を設置する方法について説明します。訓練を受けた技術者に依頼せずに Fiery proServer を設置するお客様を対象としています。本書では、以下について説明しています。

- 設置条件の確認 (1 ページを参照)
- (オプション) ファニチャーの設置 (2 ページを参照)
- Fiery proServer の接続 (2 ページを参照)
- Fiery XF のライセンス取得 (3 ページを参照)
- Fiery XF の設定 (4 ページを参照)
- 設置の完了 (4 ページを参照)

設置場所の条件の確認

Fiery proServer をインストールする前に、設置条件を確認します。

Printer の使用準備

- printer が Fiery proServer で使用できるように設定されていますか？正しい設定については、printer に付属のマニュアルを参照してください。
- Fiery proServer 用の printer の設置場所付近に十分なスペースがありますか？
- printer の修理や調整が必要ですか？

Fiery proServer をインストールする前に、printer のカラーテストページを印刷してください。

テストページの結果から、printer の印刷品質の調整が必要になった場合は、printer に必要な修理や調整を行ってください。

- Fiery proServer とオプションのファニチャー（存在する場合）用に、十分な空間があることを確認してください。

Fiery proServer の背面と側面にはケーブル用の十分なスペースが必要です。

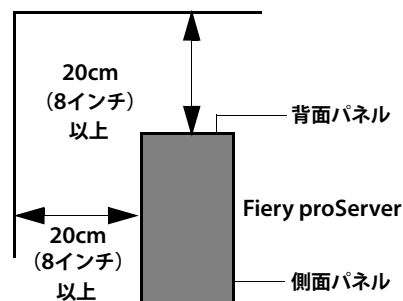


図 1: 必要なスペース



ネットワーク

- インストール時にネットワークが使用できることを確認します。
- Fiery proServer を接続する前に、IT 管理者と一緒にネットワークが正常に機能していることを確認してください。
- ネットワークで Fiery proServer が表示されていることを確認してください。マウスポインタを画面の左下隅に移動し、Windows アイコンが表示されるようにします。Windows アイコンを右クリックし、「コントロールパネル」をクリックします。コントロールパネルのすべての項目を表示するよう設定します。「ネットワークとインターネット」をクリックします。「ネットワークと共有センター」の下で、「ネットワークコンピュータとデバイスの表示」をクリックします。

設置場所の準備ができれば、Fiery proServer をインストールします。インストールには約 3 時間かかります。ネットワーク接続機能をインストールするときは、必ず IT 管理者の立ち会いのもとで行ってください。

Fiery proServer をインストールする前に、IT 管理者が Fiery proServer 用のネットワークコネクタをインストールしてコネクタのネットワーク機能が有効であることを確認すれば、機器のダウンタイムやネットワークへの影響を最小限に抑えることができます。

(オプション) ファニチャーの設置

ファニチャーパッケージがある場合には、ファニチャーが入っている大きな箱を開梱します。アクセサリキットに付属の組み立て手順に従って、以下の作業を行います。

- ファニチャーを組み立てます。
- 設置台に Fiery proServer を取り付けます。
- Fiery proServer の上部にモニターを取り付けます。
- 設置台のテーブル面の下にあるキーボードトレイにキーボードを置きます。
- テーブル面にマウスを置きます。

Fiery proServer の接続

会社のネットワークに Fiery proServer のケーブルとコンポーネントを接続し、Fiery proServer を起動する方法の詳細については、『*Fiery proServer の概要*』を参照してください。

Fiery XF のライセンス

ライセンスの取得手続きでは、 dongle ID を使用して、ソフトウェアと dongle の間に固定のリンクを作成します。各 dongle は、電子的に組み込まれた ID によって一意に識別されます。

重 要

リモートデスクトップ接続を使用して Fiery proServer に接続する場合は、Fiery XF のライセンスを設定できません。

ライセンスファイルを生成してインストールするには

- 1 dongle が Fiery proServer の背面パネルにある USB ポートにしっかりと挿入されていること、および dongle の LED が点灯していることを確認します。
- 2 次のいずれかを実行します。
 - 「Fiery proServer の設定」ダイアログボックスで、「Fiery XF をアクティブ化」をクリックします。
 - Fiery XF コントロールを右クリックし、「Fiery XF を起動」をクリックします。

「EFI アクティベーション」ウィザードが起動します。

- 3 次のプログラムに対してこのコンピュータに変更を加えることを許可するかどうかを尋ねられたら、「はい」をクリックします。
- 4 「自動」タブをクリックします。

「自動」タブでは、新しいライセンスを生成できます。
- 5 EAC コードを入力します。「次のステップ」をクリックして EFI Activation Server への接続を確立します。

EAC コードは、印刷ドキュメントとして Fiery proServer に付属しています。
EAC コードは大文字小文字を区別します。
- 6 製品登録に関する説明を慎重にお読みください。「次のステップ」をクリックします。
- 7 ユーザ情報の詳細を入力します。
- 8 「ライセンスのインストール」をクリックします。

ライセンスファイルが生成され、コンピュータの「FlexLM」フォルダにダウンロードされます。

重 要

ライセンスファイルのダウンロード中に問題が発生した場合は、Web サイト <http://activation.efi.com> をご利用ください。

- 9 「終了」をクリックし、「アクティベーション」ウィザードを終了します。

ライセンスファイルはいつでも EFI Activation Server からダウンロードできます。ライセンスファイルのダウンロード回数に制限はありません。dongle ID と、Fiery proServer に付属している印刷済みのエンタイトルメントアクセスコード (EAC) があれば、新しいライセンスファイルを生成できます。詳細については、『ユーザーガイド』を参照してください。
- 10 コンピュータを再起動してください。

Fiery XF を設定する

Fiery XF のライセンスを設定し、Fiery proServer を再起動すると、Windows タスクバーのステータス領域の「Fiery XF Control」アイコンが赤から緑に変わります。これは Fiery XF サーバが実行中であることを示しています。

アイコンが表示されない場合は、タスクバーのステータス領域にある上向きの矢印をクリックして隠れているアイコンを表示し、Fiery XF Control のアイコンを隠れているアイコン領域からステータス領域にドラッグします。

Fiery XF は、Fiery proServer の電源を入れると自動的に起動します。Fiery XF を設定する前に、お使いのソフトウェアが最新の状態であることを確認してください。Fiery XF の設定の詳細については、『クイックスタートガイド』を参照してください。

ソフトウェアの更新

重 要

Fiery XF の設定を行う前に、ソフトウェアが最新かどうかを確認してください。ソフトウェアを更新するには、Fiery proServer からインターネットに接続する必要があります。

お使いのコンピュータ上に最新バージョンの Fiery XF がインストールされていることを確認してください。選択可能なプログラムアップデートを検索し、ご使用のバージョンの Fiery XF が最新であることを確認します。使用可能なアップデートを確認するには、Fiery proServer のコントロールパネルで「オンラインアップデート」の行選択ボタンを押します。

次に、選択可能なアップデートを選択してダウンロードします。

インストールの完了

以下の手順を実行して、Fiery proServer のインストールを完了してください。

- USB ドライブ、ネットワーク共有、または外部ハードディスクドライブに、Fiery proServer システムのバックアップを保存します。

システムのバックアップがあると、障害が発生した場合にシステムを以前の状態に復元できます。バックアップ手順の実行には、使用するバックアップメディアやジョブデータの量に応じて、最大で 1 時間かかることがあります。バックアップの保存を定期的に行うことをお勧めします。

詳細については、『ユーザーガイド』を参照してください。

- (オプション) ネットワーク共有またはリムーバブルメディアドライブに、Fiery XF のライセンスファイルのバックアップを保存します。ライセンスファイルは、Fiery proServer 上の c:\Program Files (x86)\FlexLM にあります。

IT 管理者は、Fiery proServer を工場出荷時の状態に復元した後で、ライセンスファイルのバックアップを使用して Fiery XF のライセンスを再アクティブ化できます。

- 将来電話で修理を依頼する際にサービス担当者が使用できるように、エンタイトルメントアクセスコード (EAC) と、Fiery proServer に付属しているすべてのメディアを、安全ですぐに手の届く場所に保管しておきます。
- 『クイックスタートガイド』の説明に従って、printer への接続を設定します。